

21013 和歌山—A ほかの収束状況について

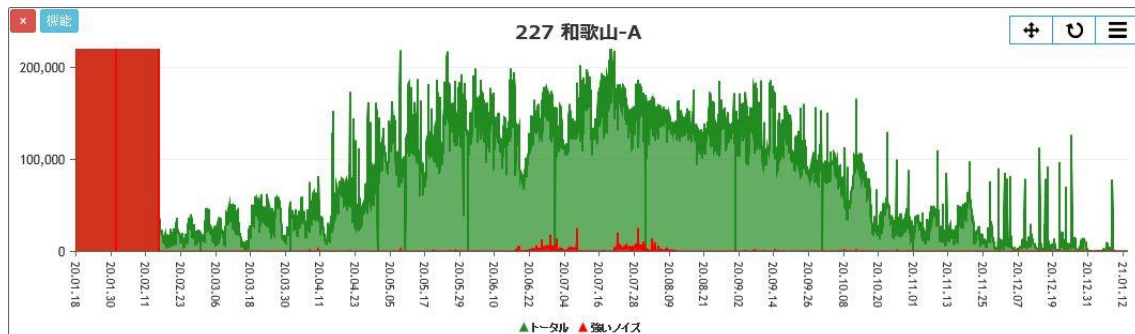
和歌山—A の長期のデータの収束については昨年 11 月ごろから、何度もお伝えしていて、2 度の臨時メールも出していますが その後リバウンドを繰り返していて、1 月 13 日現在、ほぼ完全な収束に見えていますが 再度リバウンドの 1 本立ちが出現して 印南のデータにも同期した 1 本立ちが見られます。さらに周囲のデータでは 印南のほか、和歌山太地、三重志摩にも同期した収束が見られます。また伊勢の D484 と E481 は、特に伊勢 E481 が MAX150 万近い大きなデータであり、いったん収束傾向が見られましたが 今日にはリバウンドの 1 本立ちが見られます。

他方、同じく長期データである高知市介良のデータも 8 日間ほどのリバウンドのあと、収束傾向を強めていて 愛媛県宇和島、鹿児島始良などの観測点にも同期した収束傾向が見られます。

1 月の月齢は 今日 13 日が新月であり、いわゆる新月トリガーにかかります。この時期に和歌山—A と高知市介良の大きなデータが収束してきたことは偶然でなく大地震の可能性が考えられます。

昨年 11 月ごろから 2 か月以上も和歌山を中心にした大地震の警告を何度も出し続けているが実際に発震がなく、大変心苦しいですが、異常なデータが続いているので、もう少し警戒を続けていただきたいと思います。

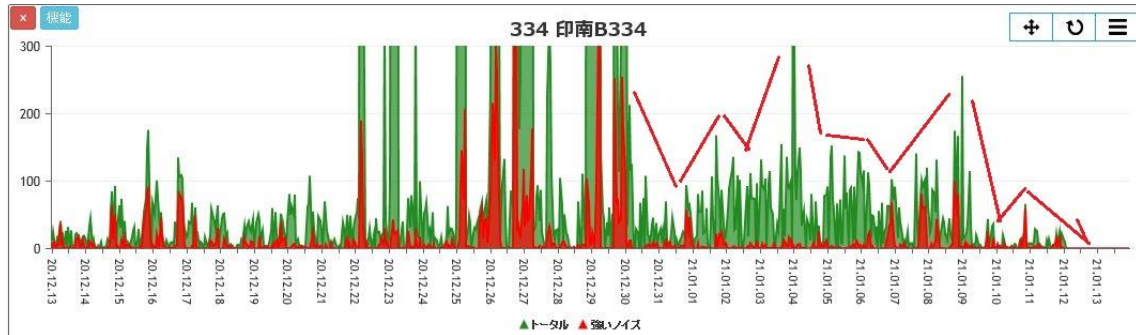
和歌山—A 360 日データ (1 月 12 日)



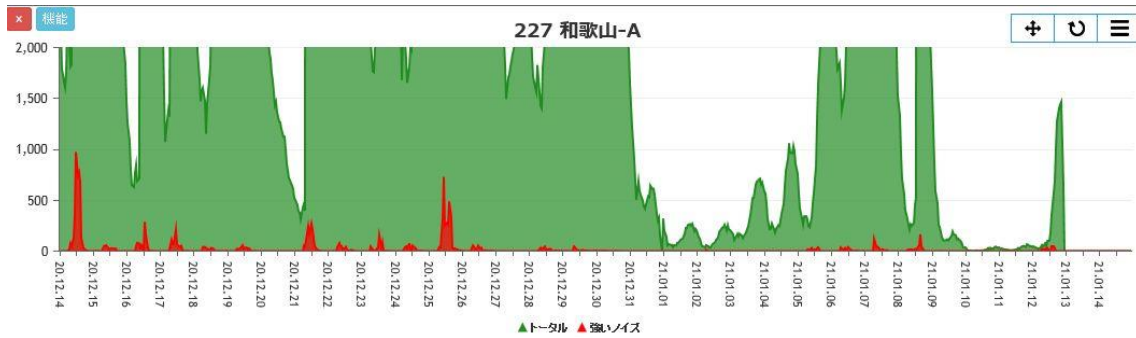
和歌山—A 1 月 12 日 30 日間データ



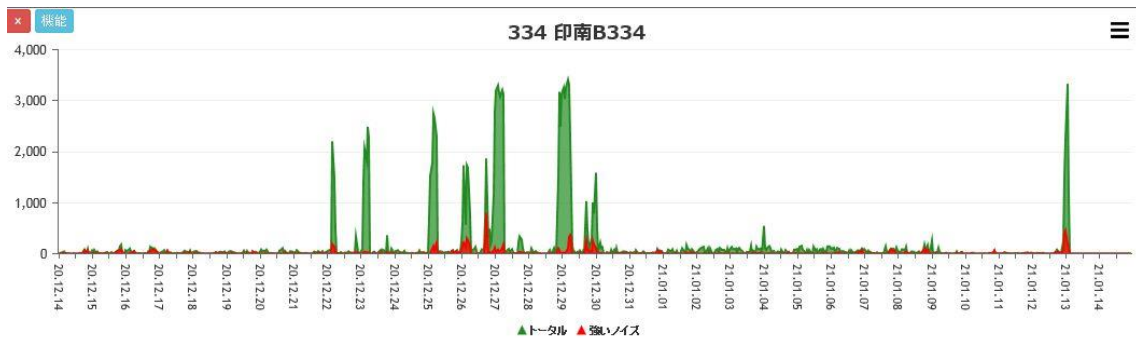
1月12日 印南 30日間データの収束状況



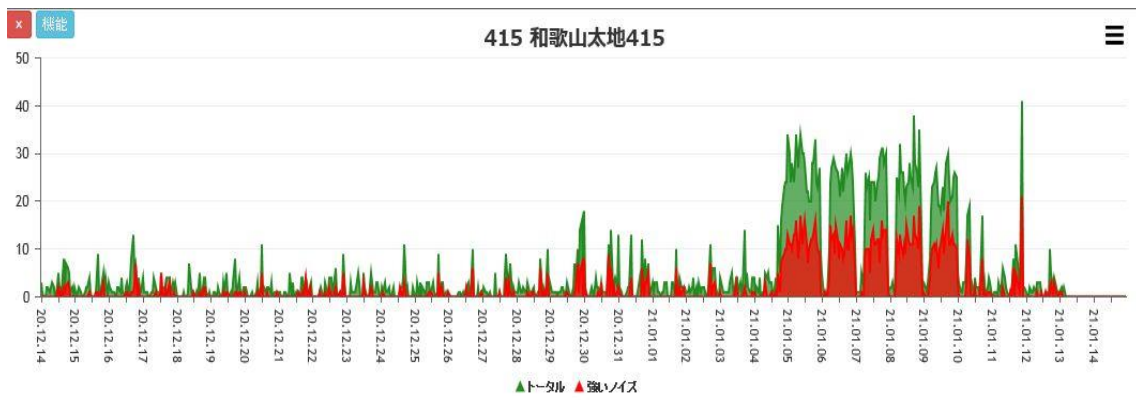
和歌山-A 1月13日 30日間データ リバウンドの1本立ちが出現して 印南のデータにも同期した1本立ちが見られる。



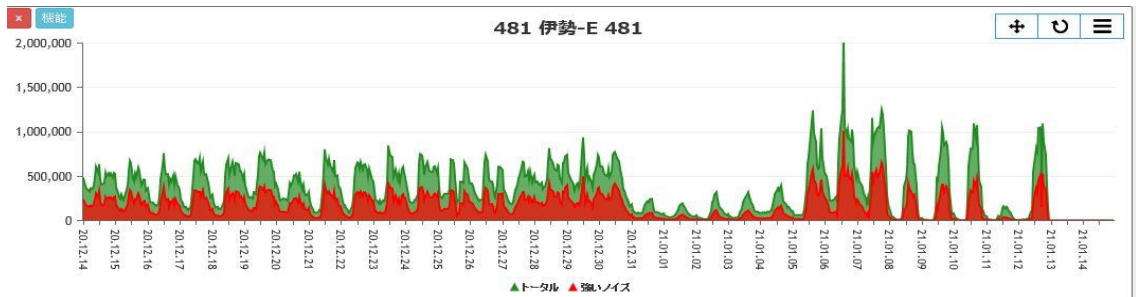
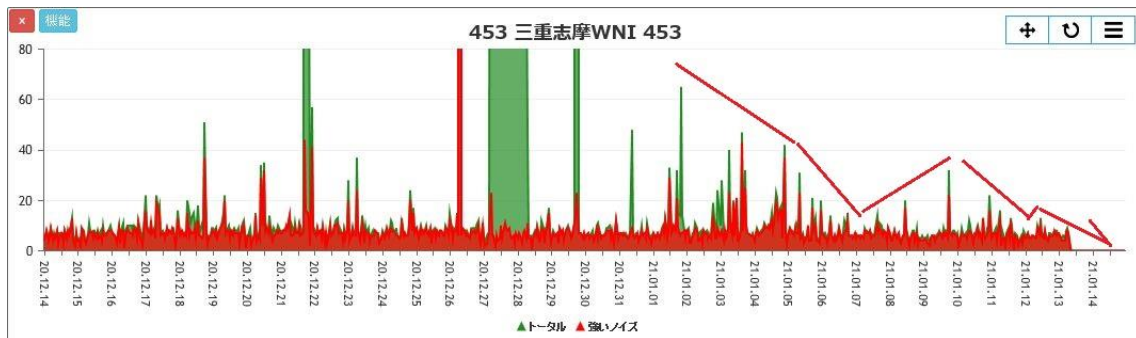
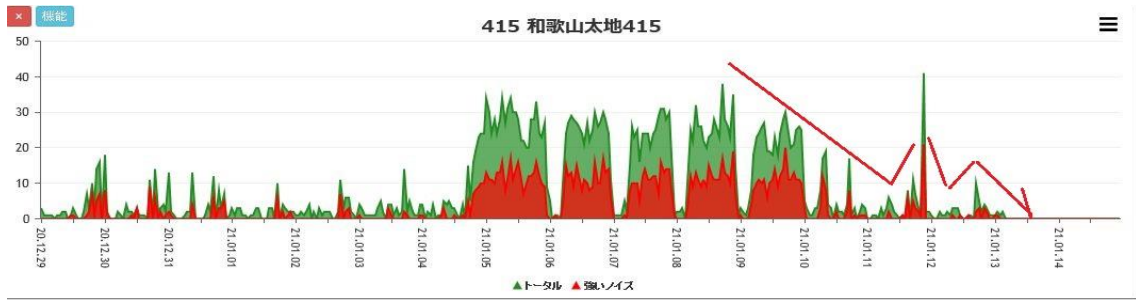
1月13日印南 30日間データに 和歌山-A と同期した1本立ちが出ている。



1月13日 和歌山 太地 30日間データ



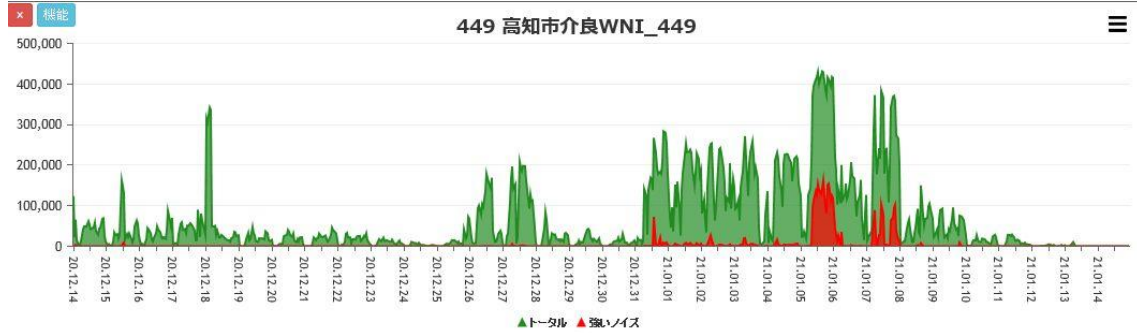
1月13日 和歌山 太地 15日間データ



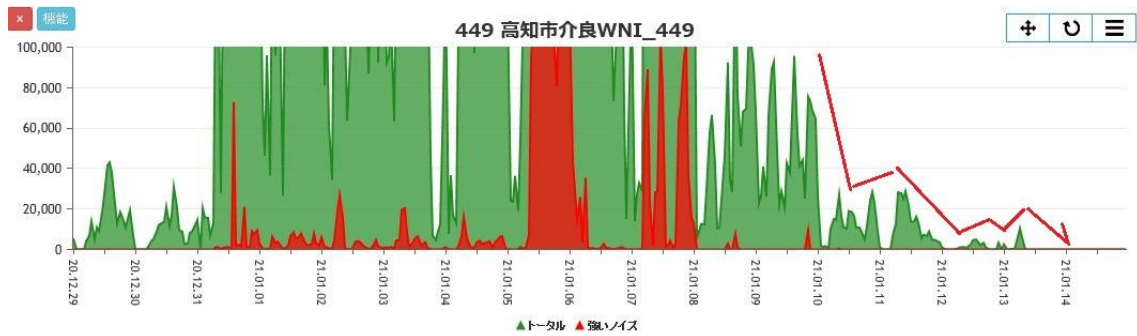
1月12日 伊勢 D484 90日データ



1月13日高知市介良 30日データ、



1月13日高知市介良 15日データ



1月12日愛媛 宇和島 30日間データ



鹿児島 始良 30日データ



位置関係



参考：1月12日宏観異常（東海3県で複数の虹が見られた） 1月の月齢



210112 上空に複数の“虹”が 東海3県各地で目撃

2021年1月の月齢

2021年 1月 表示

日	月	火	水	木	金	土
					1 17	2 18
3 19	4 20	5 21	6 22	7 23	8 24	9 25
10 26	11 27	12 28	13 29	14 1	15 2	16 3
17 4	18 5	19 6	20 7	21 8	22 9	23 10
24 11	25 12	26 13	27 14	28 15	29 16	30 17
31 18						